

「挑戦」

～道を拓く人となれ～

【はじめに】

2017年度、公益社団法人山梨青年会議所は、45周年を迎えます。これまで長きに渡り、明るい豊かなまちの創造のために情熱を持って運動を行ってきた先輩諸兄に感謝し、私達はその想いを継承し、次代へ引き継いでいく必要があります。

さまざまな問題が山積する昨今、私たちの住む地域も現在、数年前には考えられなかったほど、将来の展望が見えづらい状況にあり、混沌とした社会の中で生きております。

折からの不況、混迷を極める政治、そしてそれに追い打ちをかける自然災害、そんな時こそ、青年会議所が今置かれている地域の現状をしっかりと捉え、これから地域がより発展するために今できることを真剣に考え、まちのため、ひとのために未来を切り拓く決意と行動が、これからの時代を創り上げていき責任世代の青年として、まちの課題と向き合い未来を切り拓く気概を持って行動し、さまざまな困難に挑戦していかなければなりません。

公益社団法人山梨青年会議所の45年の歴史を噛締め、これまで公益社団法人山梨青年会議所が作り上げてきた輝かしい歴史に感謝し、信念と覚悟をもって新たなことに挑戦していく時です。公益社団法人山梨青年会議所がこの先も、地域にとって必要な組織であるためにも、我々が今の時代を生きるJAYCEEとしての責任を果たし、未来へ向けて、次の時代への道を拓いていく覚悟で歩みを進めてまいります。

【活動方針】

一 青少年育成委員会 一

青少年育成事業は、長い歴史があります。先輩諸兄から引き継がれた熱い想いを受け継ぎメンバーが一丸となり、語り継がれるような事業を行います。

青少年育成事業は、地域の未来を担う子供たちの健全な育成に寄与し、たくましく成長するために必要と考えます。次世代を担う子供たちを育成し自律した大人へと道を拓く事業を開催致します。

－まちづくり研修委員会－

明るい豊かな社会をつくるためには、住んでいる地域を良くしていこうとすることが必要です。人づくりは、まちづくりであり、まちづくりは人づくりでもあります。新たな道を拓くために地域を活性化できる事業を行います。

－拡大・交流委員会－

会員が増えることで、青年会議所運動の発信力を高めることができ、地域をよくするため、これからの道を拓くために会員拡大は重要となります。30名LOMを目指し、たがいに刺激し合う機会を作るために、会員拡大を行います。

また、会員同士の交流を深め、さらに家族間の交流を通して組織内外の絆を深め、組織を活性化させます。

－未来の山梨会議－

今年度卒業される卒業生を中心に、今まで青年会所活動を通して培ってきたものを後進へ伝える事業を開催致します。

－総務室－

公益社団法人山梨青年会議所が円滑に運営をするためには、基盤となる総務室の活動が重要となります。LOM が活動する上で必要な運営や処理、並びに各委員会のサポートを行います。また、ホームページ等で我々の活動を広く発信すると共に、総務室は、組織を強固なものにするための土台となり、基盤となる総務室の活動が重要となります。

【結びに】

公益社団法人山梨青年会議所は、本年度45周年を迎えます。次の世代へ先輩たちの思いをつないでいくために、明るい豊かな社会の実現を創造し、新たな道を拓いていくために、一年間邁進していきます。